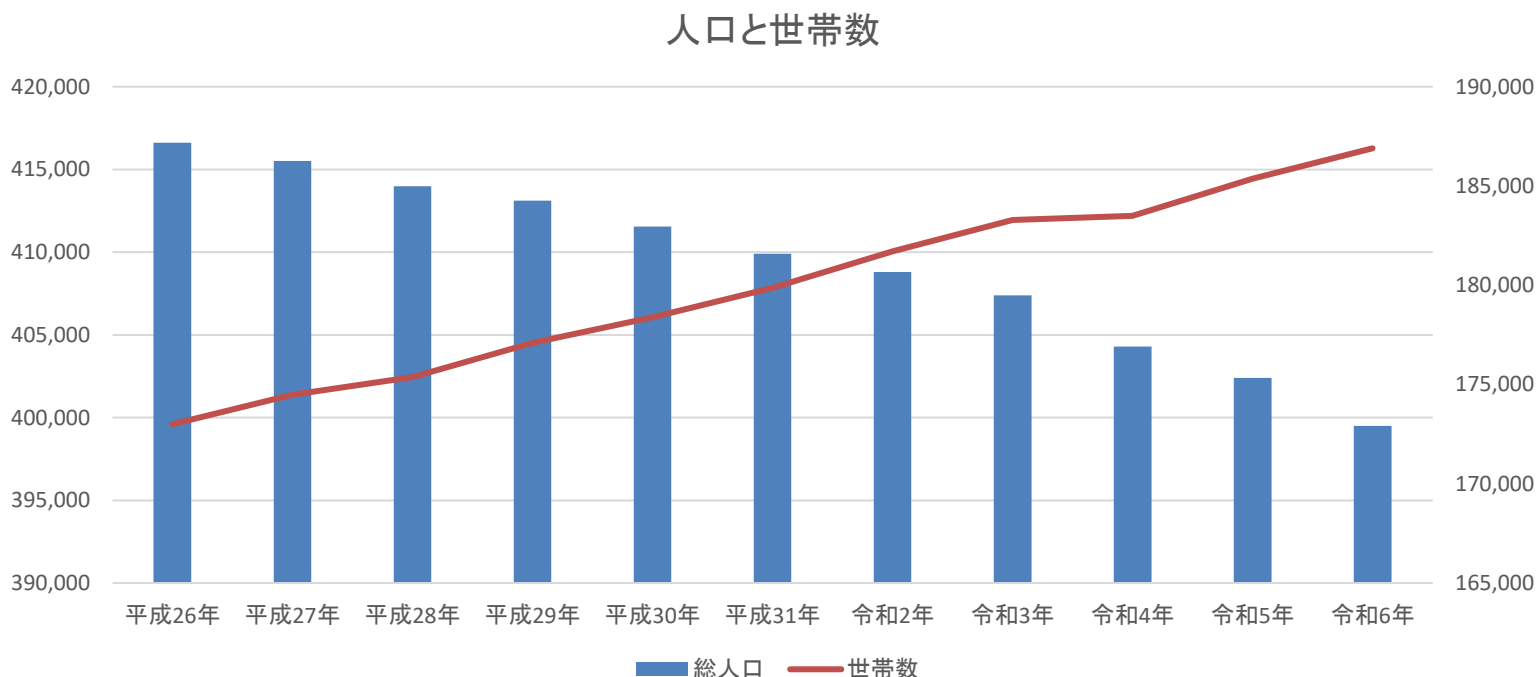




岐阜市における精神保健 の現状

人口と世帯数推移(岐阜市)

岐阜市の人口はR6年4月1日時点で399,492人。減少傾向にある。
岐阜市の世帯数はR6年4月1日時点で186,907世帯。増加傾向にある。



岐阜市HP人口統計より

GIFU CITY

世帯人数推移(岐阜市)

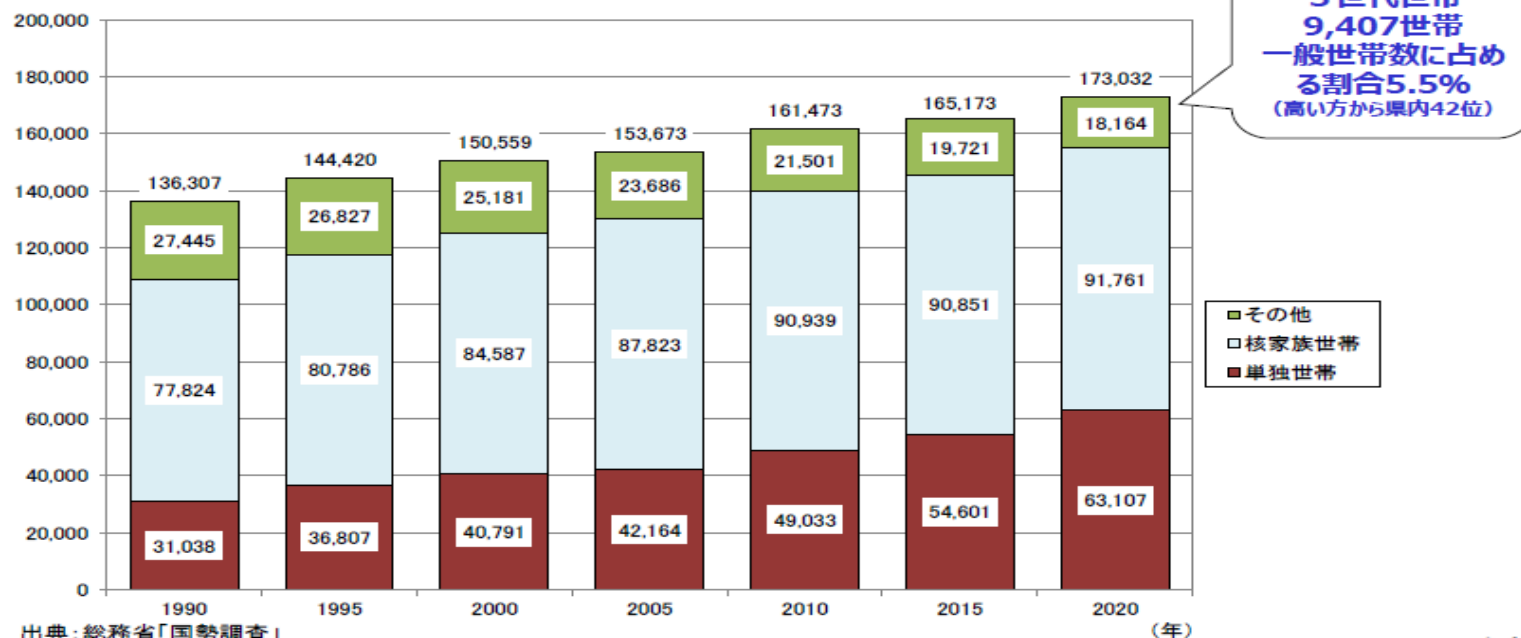
一般世帯数が増加する一方、1世帯当たり人員数は減少
核家族、単独世帯は大きく増加

単独世帯は1990年以降の30年間で約2.0倍に。

1世帯当たり人員数：2.51人（2010年）→2.27人（2020年 県内42位）

（世帯）

家族類型別一般世帯数の推移（岐阜市）



12

岐阜県HP岐阜県・市町村の現状より

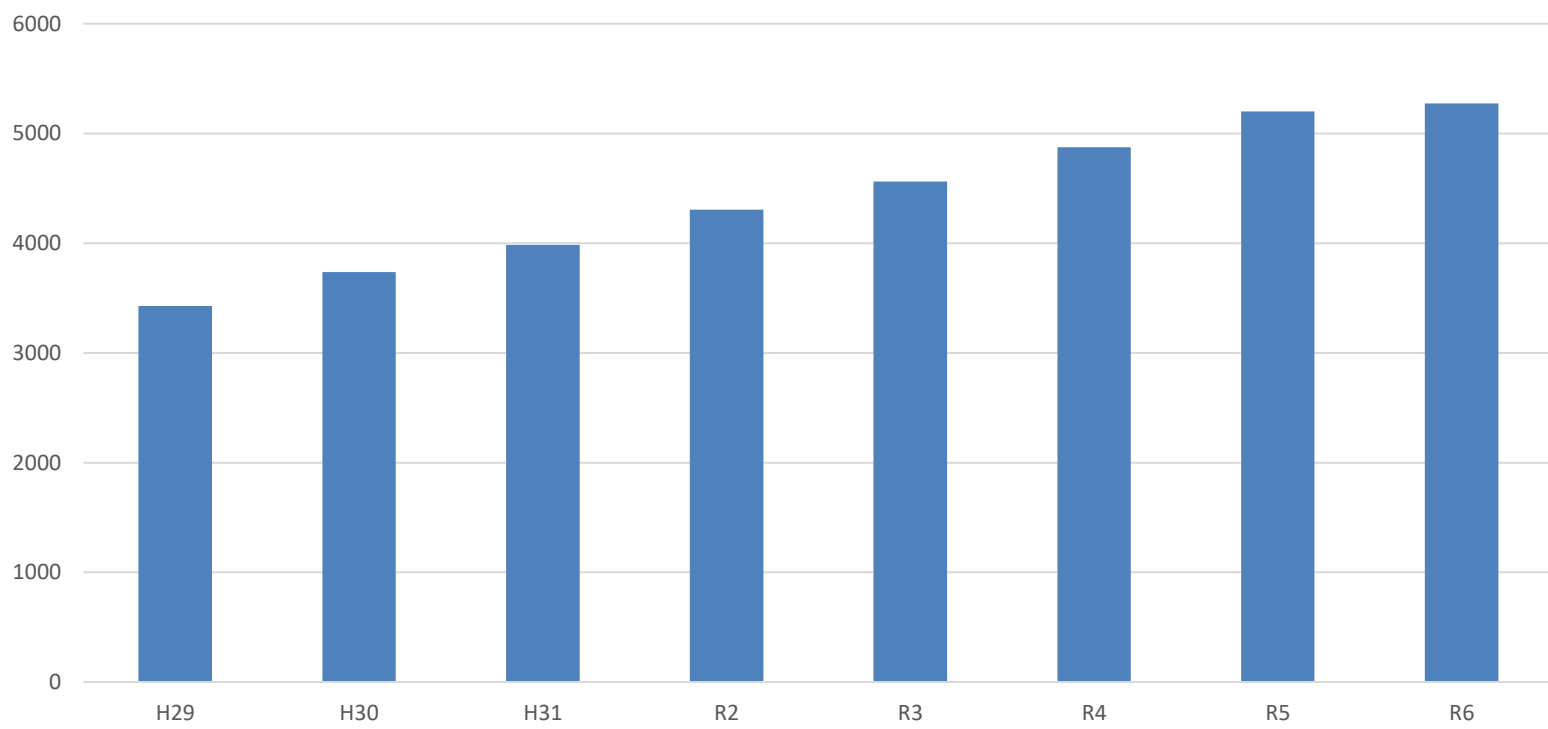
GIFU CITY



精神障害者保健福祉手帳所持者数推移 (岐阜市)

手帳所持者数はR6年3月時点(速報値)で5,657人
右肩上がりで増加している

精神障害者保健福祉手帳所持者数



岐阜市地域保健課より Gifu CITY



自立支援医療費（精神通院医療）受給者数 推移（岐阜市）

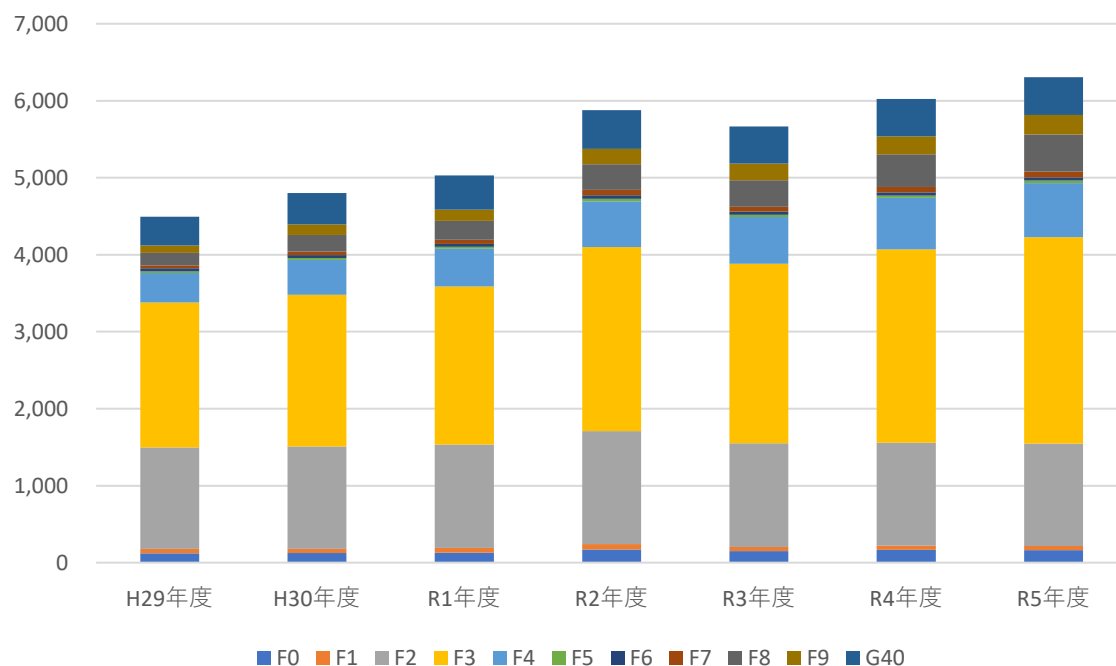
自立支援医療費受給者数はR6年3月時点で6,307人

概ね増加傾向にある

統合失調症等（F2）の数は概ね横ばい

気分障害（F3）、神経性障害等（F4）、心理的発達の障害（F8）は年々増加傾向にある

自立支援医療（精神通院医療費）受給者数



F0: 病状性を含む器質性精神障害

F1: 精神作用物質使用による精神および行動の障害

F2: 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害

F3: 気分障害

F4: 神経性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

F5: 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群

F6: 成人の人格及び行動の障害

F7: 知的障害

F8: 心理的発達の障害

F9: 小児＜児童＞期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害

G40: てんかん

岐阜市地域保健課より

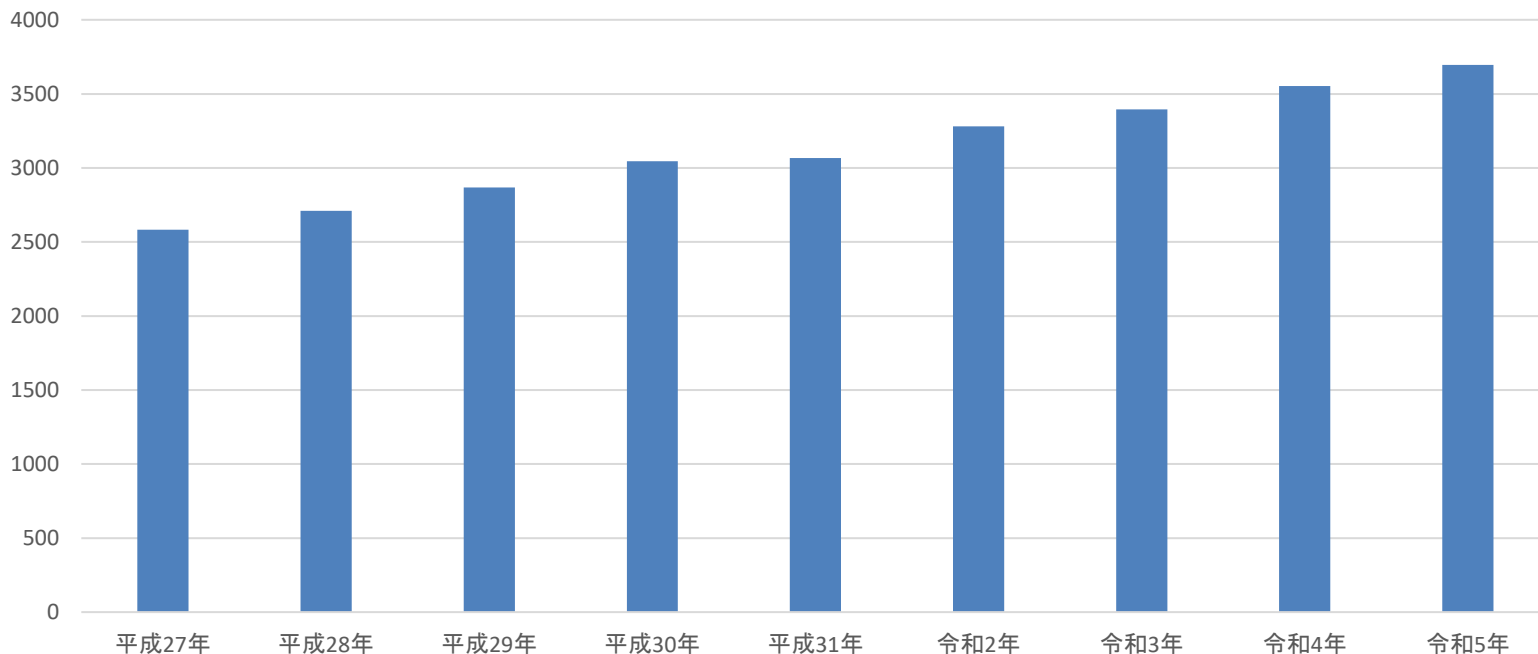
GIFU CITY



障害福祉サービス支給決定者数推移 (岐阜市、全障がい)

障害福祉サービス支給決定者数はR5年3月時点で3,695人
右肩上がり増加している

障害福祉サービス支給決定者数(岐阜市、全障がい)



第7期岐阜市障害福祉計画より

GIFU CITY



障害者計画等策定実態調査から

1.調査の目的

この調査は、本市にお住いの障がいのある人などに日常生活と社会生活の実態や福祉サービス等に対する意向等をお聞きし、令和6年度からの「岐阜市障害者計画」と「岐阜市障害福祉計画・障害児福祉計画」を策定するための基礎資料とすることを目的としている。

2. 調査の期間

令和4年11月1日(調査基準日)から11月30日まで

3. 調査の対象者

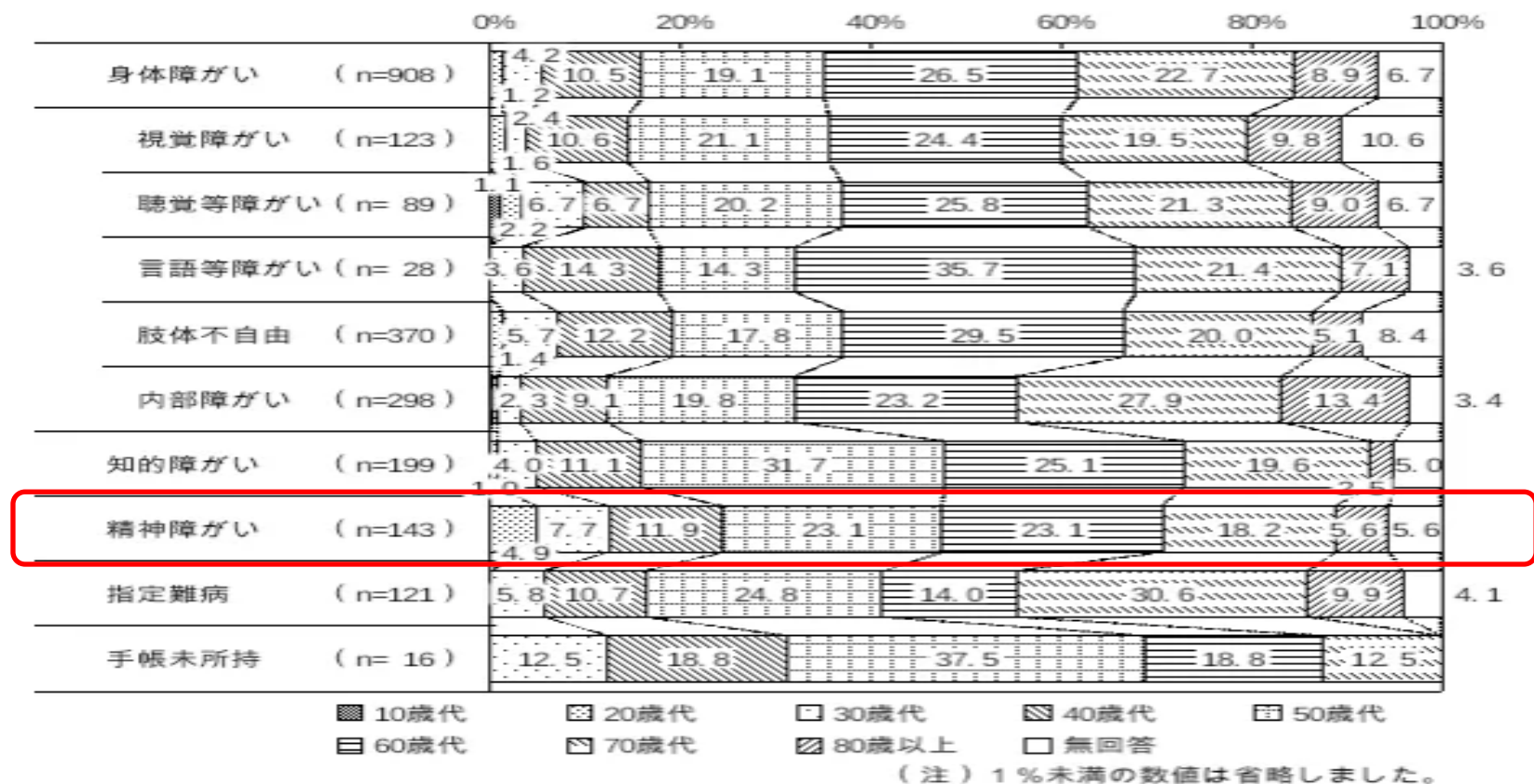
18歳以上の手帳所持者等の中から調査対象を台帳等より抽出し、郵送により調査票を配布・回収



令和4年度障害者計画等策定実態調査

①支援者の年齢

60歳以上が46.9%。



GIFU CITY



障害者計画等策定実態調査から

- ②将来の支援継続のための対策：支援者が支援できなくなった時の支援継続の対策については「していない」、「何をしたらいいかわからない」が79.2%。
- ③今後の住まいの希望：「自宅」が82.9%。そのうち「家族等と同居」が61.4%、「ひとり暮らし」が21.5%
- ④近所つきあい：「あいさつをする程度」が約43%だが、「まったくつきあいがいい」が約36%
- ⑤困りごとの相談先：「相談できる相手がいない」「誰に相談したらよいかわからない」が他の障害と比べて多く、合わせて約18%

⇒地域の中で自立した生活を目指している、SOSの場が必要

GIFU CITY



まとめ

- 岐阜市の人口、世帯人員数は減少傾向にあるが、世帯数は増加傾向にある(核家族、単独世帯が増加)。
- 精神障害者保健福祉手帳、自立支援医療(精神通院医療費)、障害福祉サービスの利用者は年々増加している。
- 家庭での支援者は約半数が60代以上。家庭での支援者が支援できなくなった時の準備についてはしていない人が殆ど。自宅での生活を希望するものの近所付き合いや相談先はあまりない。



精神障がい者及び精神保健に課題を抱える者又はその家族が地域の中で孤立した生活を送りがちになっていると考えられ、地域で支えていく必要がある。